

キャスコ株式会社

第54期

決算公告

1. 貸借対照表

貸借対照表

第54期

(平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

科目 (資産の部)	金額	科目 (負債の部)	金額
<b>流動資産</b>	2,450,658	<b>流動負債</b>	1,365,939
現金及び預金	547,334	支払手形	194,628
受取手形	37,086	買掛金	247,799
売掛金	1,071,842	1年以内返済予定長期借入金	639,204
商品	11,039	未払金	135,960
製品	485,826	未払費用	35,537
原材料	117,399	未払法人税等	44,942
仕掛品	86,399	預り金	28,139
貯蔵品	8,277	リース債務	2,311
前払費用	27,517	賞与引当金	33,510
未収入金	45,971	その他	3,903
繰延税金資産	20,340	<b>固定負債</b>	767,694
その他	1,245	長期借入金	534,574
貸倒引当金	▲ 9,622	退職給付引当金	49,176
<b>固定資産</b>	1,406,636	長期未払金	83,254
<b>有形固定資産</b>	770,579	社債	100,000
建物	248,747	資産除去債務	688
構築物	3,365	<b>負債合計</b>	2,133,633
機械装置	44,645		
工具器具備品	29,375	(純資産の部)	
土地	427,980	<b>株主資本</b>	1,723,661
建設仮勘定	16,464	<b>資本金</b>	100,000
<b>無形固定資産</b>	41,740	<b>資本剰余金</b>	400,000
ソフトウェア	37,551	資本準備金	400,000
商標権	187	<b>利益剰余金</b>	1,223,661
電話加入権	4,002	その他利益剰余金	1,223,661
<b>投資その他の資産</b>	594,316	繰越利益剰余金	1,223,661
関係会社株式	408,761		
長期貸付金	88,110	<b>純資産合計</b>	1,723,661
破産更生債権等	9,227	<b>負債・純資産合計</b>	3,857,294
長期前払費用	6,670		
ゴルフ会員権	33,350		
繰延税金資産	41,552		
長期延滞債権	31,917		
その他	29,290		
貸倒引当金	▲ 54,565		
<b>資産合計</b>	3,857,294		

2. 当期純損益金額

当期純利益：35,092千円

### 3. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ①有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式 移動平均法による原価法によっております。

##### ②たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・製品・原材料・仕掛品・貯蔵品

総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）によっております。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ①有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。ただし平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物・附属設備	8～38年
機械装置	2～15年

##### ②無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、原則として、社内における利用可能見込期間（5年）に基づく定額法を行っております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ①貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

##### ②賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

##### ③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務見込額及び年金資産金額に基づき計上しております。

過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（5年）による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（5年）による定額法により、発生の翌事業年度から費用処理しております。

#### (4) その他計算書類作成のための基本となる事項

##### ①消費税等の処理方法

税抜方式によっております。

以上